

## 取組の概要

計画作成主体：更別村地域農業再生協議会  
 対象品目：馬鈴しょ（産地面積：1,968ha）  
 主な取組主体：更別村農業協同組合、更別村種いもプランター利用組合、とちか農産物生産機械化組合  
 成果目標：販売額の10%以上の増加  
 基準（H24～28年度5中3） 98,143円/10a  
 目標（H32年度） 109,977円/10a  
 導入施設等：整備事業（農産物被害防止施設、集出荷貯蔵施設）、生産支援事業（機械リース）（洗浄施設、カッティングプランター、GPSガイドシステム、ホテプランター、ホテハーベスター等）

北海道  
更別村  
更別地区



## ポイント

### 【取組の主題(テーマ)または課題】

輪作体系の維持に不可欠な馬鈴しょについて、労働力不足や病害虫発生による作付面積の減少や実需者要望に対応した貯蔵能力不足が課題となっていた。

このことから、効率的・省力的な栽培管理体制の整備や病害虫蔓延防止対策の徹底、実需者要望に応じた集出荷貯蔵体制を整備し、販売額の増加を目指す。



### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ① 効率的・省力的な栽培管理機械の導入や病害虫の蔓延を防止する被害防止施設の整備を支援
- ② 実需者要望に対応する貯蔵能力の向上や品質保持機能等を有するための集出荷貯蔵施設整備を支援

## 期待される事業効果

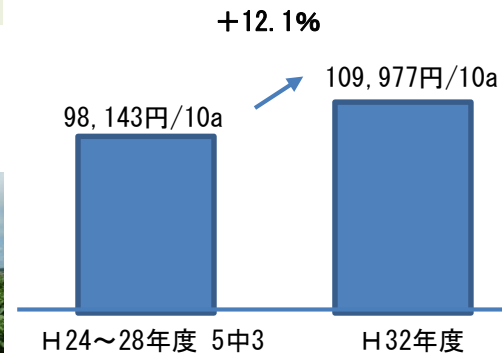
### 【事業実施による直接効果】

- ① 効率省力機械の導入による生産量の増加
- ② 病害虫蔓延防止による作付面積の維持
- ③ 貯蔵能力の向上（エチレン貯蔵）による品質の維持確保
- ④ 実需者要望に対応した施設整備による販売額の増加

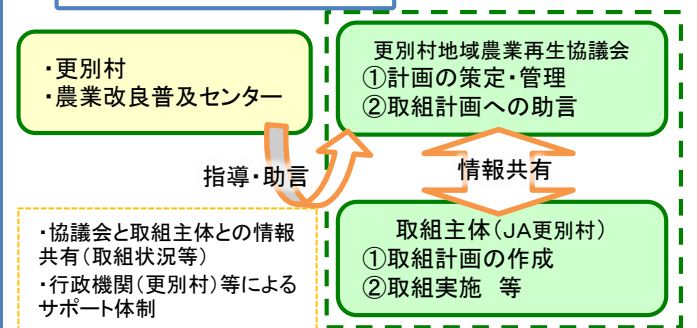


**販売額の増加**

～馬鈴しょの販売額～



## 推進体制



## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

・YESクリーン(化学肥料や化学合成農薬の一定基準以下の使用)やフードプラン事業(コブこうべ独自のトレーサビリティ)に取り組み、有機堆肥を活用した良質な土づくりを基本とする循環型農業を展開